

## マルヤス岡崎蹴球新聞

発行人  
スタジオ井 芸人  
イケザえもん  
@ikezaemon01



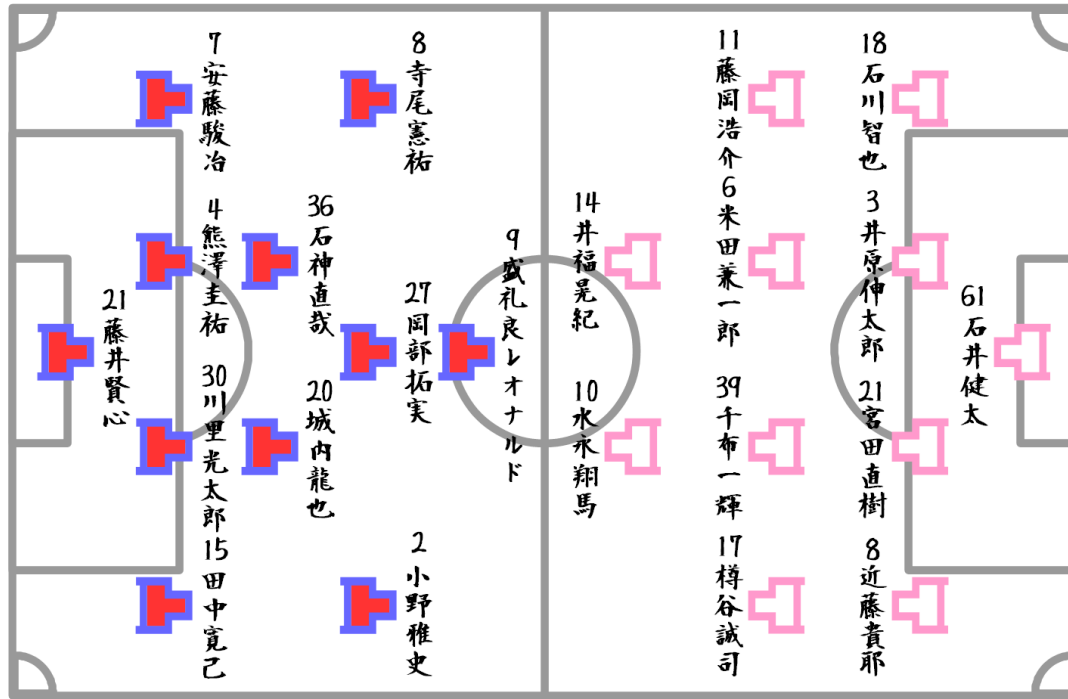
## 汚名にまみれる余白なし

第20回JFL ファーストステージ第11節  
FCマルヤス岡崎 対 テゲバジャーロ宮崎



テゲバジャーロ宮崎

【本拠地】日向国宮崎市【監督】石崎 信弘  
【1st・S】2勝0分8敗 勝ち点6 15位



蹴球合戦 予想布陣図 (FCマルヤス岡崎蔵)

[会場]豊橋市岩田総合球技場 [ボールパーソン]小坂井高校

【試合運営へのご協力を賜り誠にありがとうございます】

悔いなく戦え  
ー今節の展望ー

願離穢土  
欣求浄土

前節でクラブ史上最多7失点の大敗を喫し、最下位に転落したマルヤス。これで前回のホームゲームから4連敗。さらに天皇杯愛知県予選でも中京大学に敗れ、全く情けない限りだ。対戦相手のT宮崎は第8節で女川から8得点を奪う圧勝。天皇杯宮崎県予選ではホンダロックスCに勝利。本戦でも見事に1回戦を突破し、J1のC大阪に挑む。勢いは対照的だ。マルヤスよ、毎年残留争いに巻き込まれて恥ずかしくないのか。なぜあんなに無責任なプレーができるのか。チームの活動を支える社員や、負けても負けても声援を贈るサポーターを何度泣かせれば気が済むのか。自分の評価を貶めるようなプレーをするな。ここで終わるような選手じゃないだろう。ここで終わっていいわけがないだろう。己の存在をピッチで示せ。先のことは考えるな。「今」の積み重ねが未来を作る。自分たちを信じ、目の前にある試合を悔いなく戦え。

テゲバジャーロ宮崎  
チーム紹介

新

設立4年目を迎えた新しいチーム。名前の由来は宮崎の方言「てげ(すごい)」と、宮崎の特産品である牛と鳥をスペイン語にして掛け合わせた造語である。「日向のあばれうしどり」はJリーグ目指して一直線。JFLでは珍しいピンクを基調としたユニフォームにも注目だ。

## マルヤス時間遡行

創部  
五十周年

時は西暦2018年。創部50周年を迎えたFCマルヤス岡崎による新たな戦いが始まった。歴史を塗り替える使命を与えられた選手たちによつて励起された企業チーム・FCマルヤス岡崎。これは、そんなマルヤスの50年間に起きた出来事を、少しずつ振り返る物語。

1976年  
全国社会人大会  
初出場

西暦1976年。当時「マルヤス工業サッカー部」として活動していたマルヤスは、全国社会人大会に初出場を果たす。また、この年から戦いの場を東海リーグに移し、初昇格ながら3位という好成績を収めた。同年、岡崎市では国鉄(当時)の南宮崎駅の改築が完了。以来、今日に至るまで四十一年以上に渡って使用されている。

南宮崎駅には日豊本線と日南線が乗り入れる。また、隣の田吉駅からは宮崎空港線が伸びており、終点の宮崎空港駅まで直接乗り入れる列車も運行されている。1日の平均利用者数は約2000人。漸減しているとはいえ、これは宮崎県内の駅で2番目に多い数字だ。同駅には「にちりん」「ひゅうが」「きりしま」などの特急を含む全ての列車が停車。駅構内には車両センターもあり、大切な役割を担っている。

台風による被災から立ち直り、昨年末に全線での運転再開を果たした日豊本線。3ヶ月の短期間で復旧したことから、九州における同線の重要性が見て取れる。もちろんそれは宮崎県、そして南宮崎駅にとっても同じ。地域の人々の生活に乗せ、今日も南宮崎駅に列車がやってくる。

## 本日のイベント

十三時  
試合開始

【今節の〇〇は誰だ

「決勝ゴールは誰だ」

於 場外イベントブース  
☆的中者の中から1名様にスタンドアップパドルサーフィンをプレゼント!

【提供】株式会社

ジェイエスピー様

【三遠ネオフェニックス

ブース出展】

於 場外イベントブース  
☆シュートチャレンジに  
成功でプレゼントが!

【サントリードリンク販売】

於 入場口付近

【ヒーローインタビューの

練習】

刻 ハーフタイム  
於 ピッチサイド

☆前代未聞の  
ハーフタイムイベント  
勝敗を決めるのはあなた

【選手紹介パネル】

於 入場口付近

☆今月のお題は  
「ロシアW杯

イチオシの選手」

【監督・マンオブザマッチ

インタビュー】

刻 試合終了後  
於 ピッチサイド

☆マルヤス勝利の場合のみ

【選手・スタッフによる

お見送り】

刻 試合終了 五分後から  
十分間

於 入場口付

次回ホームゲーム 6月17日 土曜日

対 ソニー仙台FC 於

16時 試合開始  
豊田市運動公園球技場

公式サイト



Instagram



facebook



公式ブログ



(株)ジェイエスピー

Moreira  
Leonard

FANTASTIC PLAYER

ONO

MARUYASU